

熊谷 崇 について



職 歴				
年号	年	月	日	事 項
昭和	46	4		横浜市港北区開業
昭和	55	4		山形県酒田市に移転開業（日吉歯科診療所）
平成	1			日本歯科医師会 歯学研修セミナー 講師（2年間）
平成	7	4		新潟大学歯学部 非常勤講師（平成24年度まで）
平成	9	4		東京医科歯科大学歯学部同窓会ポストグラデュエートコース 講師（3年間）
平成	10	4		東北大学歯学部 非常勤講師（平成24年度まで）
				九州歯科大学歯学部 非常勤講師（平成24年度まで）
平成	13	4		九州大学歯学部 非常勤講師（平成25年度まで）
				東北公益大学 特別講師
平成	15	4		鶴見大学歯学部 非常勤講師
	16	4		日本大学歯学部 非常勤講師
	17	4		日本歯科医師会 生涯研修セミナー 講師
	18	4		日本大学 客員教授
所属学会並びに学会及び社会における活動				
年号	年	月	日	事 項
昭和	56	10	14	日本歯周病学会 会員
	58	4		A. A. P.（アメリカ歯周病学会）会員
平成	7	4		Affiliated Member of the Scientific Board I. H. C. F.
	8	7	12	日本口腔衛生学会 会員
	14	9	9	日本歯科保存学会 会員

業 績 目 録

平成 年 月 日

氏 名 熊 谷 崇 印

【原著論文】

- 1) Kumagai T, Fedi PF Jr, Ishii M (1988) Standardized intraoral photography for the dental team. J Am Dent Assoc, 116, 677-680
- 2) 田浦勝彦, 小澤雄樹, 浅沼 慎, 楠本雅子, 松坂朋典, 坂本征三郎, 熊谷 崇 (1999) 初期齲蝕の検出に関する新しい考え方 歯科用探針は侵襲性の大きい齲蝕診査器具である. 口腔衛生学会雑誌, 49, 145-150
- 3) Nomura Y, Senpuku H, Hanada N, Kumagai T (2001) Mutans streptococci and Lactobacillus as risk factors for dental caries in 12-year-old children. Jpn J Infect Dis, 43-45
- 4) Tamaki Y, Nomura Y, Takeuchi H, Ida H, Arakawa H, Tsurumoto A, Kumagai T and Hanada N (2006) Study of the clinical usefulness of a dental drug system for selective reduction of mutans streptococci using a case series J Ora Sci; 48(3): 111-6
- 5) Miyamoto T, Kumagai T, Van Dyke TE, Nunn ME (2006) Compliance as a prognostic indicator: Retrospective study of 505 patients treated and maintained for 15 years. J. Periodontol; 77(2):223-32
- 6) Miyamoto T, Morgano SM, Kumagai T, Jones JA, Nunn ME (2007) Treatment history of teeth in relation to the longevity of the teeth and their restorations: outcomes of teeth treated and maintained for 15 years. J Prosthet; 97(3):150-6.
- 7) Miyamoto T, Kumagai T, Lang MS, Nunn ME
Compliance as a prognostic indicator. II. Impact of patient's compliance to the individual tooth survival.
J Periodontol. 2010Sep;81(9):1280-8

【総説・解説】

- 1) 熊谷 崇 (1985) 重症の歯周病患者の治療例(上). 歯界展望, 65, 335-347
- 2) 熊谷 崇 (1985) 重症の歯周病患者の治療例(下). 歯界展望, 65, 543-553
- 3) 熊谷 崇 (1986) 少数歯残存の歯周補綴と硬化性骨炎. 歯界展望 67, 787-795
- 4) 熊谷 崇 (1986) [今日の歯科臨床とテンポラリーレストレーション(その 1)] 歯周疾患症例に対するプロビジョナルレストレーション(治療用修復物)の臨床的意義, 日本歯科評論 523, 79-112
- 5) 熊谷 崇, 熊谷ふじ子, 太田久美, 他 (1986) 規格性のある口腔内写真の撮り方. 歯界展望, 68, 473-482
- 6) 熊谷 崇 (1987) 歯周病学を根底においた治療を行うための診査とは. 歯界展望, 70, 793-808
- 7) 熊谷 崇, 他 (1987) 私がめざす歯周病の治療. 歯界展望, 70, 809-816
- 8) 熊谷 崇 (1987) 不良な治療を「不良治療」と考えない歯科医療の現実. The Quintessence, 6, 487-499
- 9) 熊谷 崇 (1987) 歯周病の診査を問う 診査について考えるための 1 症例(症例 B).

- 歯界展望, 69, 129-133
- 10) 熊谷 崇 (1987) [難治性(抗療性)歯周炎をめぐって(上)] 難治性歯周炎を疑う 2 症例. 歯界展望, 69, 299-314
 - 11) 熊谷 崇 (1989) 歯周病の多様性をどうとらえるか. 歯界展望, 73, 45-52
 - 12) 熊谷 崇 (1989) 治りやすい歯周病. 歯界展望, 73, 71-78
 - 13) 熊谷 崇 (1989) 治りにくい歯周病. 歯界展望, 73, 91-98
 - 14) 熊谷 崇 (1989) 経過例に学ぶ 重度の歯周病患者の経過(上). 歯界展望, 74, 43-50
 - 15) 熊谷 崇 (1989) 経過例に学ぶ 重度の歯周病患者の経過(下). 歯界展望, 74, 299-306
 - 16) 熊谷 崇 (1989) 一般歯科臨床医にとっての予防啓蒙の意義. The Quintessence, 8, 1669-1678
 - 17) 池田雅彦, 熊谷 崇, 鈴木文雄(1990) 他最近の歯周治療の流れ 日常臨床における歯周疾患への取組み 日常臨床の立場から. 日本歯科医師会雑誌, 43, 601-605
 - 18) 熊谷 崇 (1991) 歯科臨床 近未来への模索 多発する歯周疾患への対応(1) ホームドクターとしての歯科医師の役割 中等度の成人型歯周炎への対応(上). 歯界展望, 77, 101-116
 - 19) 熊谷 崇 (1991) ホームドクターとしての歯科医師の役割 中等度の成人型歯周炎への対応(下). 歯界展望, 77, 307-318
 - 20) 岡 賢二, 石井正敏, 熊谷 崇 (1991) ケースプレゼンテーションに対する 1 つの試み マルチデュプリケート・システムとその利用. 歯界展望, 77, 898-906
 - 21) 熊谷 崇 (1991) 初期歯周炎の治療を求めて ホームドクターとしての歯科医師の役割. 歯界展望, 77, 1308-1311
 - 22) 熊谷 崇 (1991) 広範な意味での診療の展開も 地域活動の積極的な展開も必要. 歯界展望, 78, 1097-1100
 - 23) 大西省三, 熊谷 崇, 岡 賢二 (1991) 喫煙と歯周治療の関係を啓蒙するために患者さん向けパンフレットの作成. 歯科衛生士, 15 (10), 15-26
 - 24) 大西省三, 熊谷 崇, 岡 賢二 (1992) 小児の齲蝕予防のためのパンフレット作成(Part 1). 歯科衛生士, 16 (9), 20-22
 - 25) 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (1994) 科学的な齲蝕予防への提言 カリエスリスクの判定と対応. 歯科衛生士, 18 (4), 12-25
 - 26) 太田久美, 熊谷 崇 (1994) 金属アレルギー症例への対応を通して. デンタルハイジーン, 14, 314-319
 - 27) 熊谷 崇 (1994) Cariology を基本とした齲蝕の診断と処置. 歯界展望, 84, 562-593
 - 28) 土屋真規, 熊谷 崇 (1994) 歯科医院におけるプラークコントロールシステムの構築. 歯界展望, 84, 57-106
 - 29) 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (1994) 科学的な齲蝕予防への提言 カリエスリスクの判定と対応. 歯科衛生士, 18 (5), 14-28
 - 30) 熊谷 崇 (1994) オブザベーションによる初期う蝕の管理. 日本歯科評論, 624, 75-96
 - 31) 佐藤田枝, 熊谷 崇 (1994) 科学的な齲蝕予防への提言 歯科衛生士が行うリスク判定資料収集の実際. 歯科衛生士, 18 (11), 14-26
 - 32) 本間和佳子, 熊谷 崇 (1994) こうすれば誰にでも撮れる口腔内規格写真 2分25秒で14枚の口腔内規格写真が撮れた! 新人歯科衛生士の1年間のあゆみ. デンタルハイジーン, 14, 905-918
 - 33) 太田久美, 熊谷 崇 (1995) 歯周治療における歯科衛生士の役割 初期・中等度症例の経過を追って. デンタルハイジーン, 15, 109-135
 - 34) 本間和佳子, 熊谷 崇 (1995) 初めて中等度歯周炎の患者さんを担当した際のシャープニングについて考える. 歯科衛生士, 19 (10), 14-24
 - 35) 冨塚久美, 熊谷 崇 (1995) インストルメントの耐久性を高めるシャープニング.

- 歯科衛生士, 19 (10), 25-34
- 36) 熊谷 崇 (1995) 早期発現型歯周炎の診断の重要性とその方法に関する私見. 歯界展望, 86, 791-811
- 37) 佐藤田枝, 熊谷 崇 (1995) 歯周治療における歯周病原菌検査薬ペリオチェックの役割. 歯科衛生士, 19 (11), 13-21
- 38) 熊谷 崇 (1996) カリエスフリーの永久歯列をもとめて 診療室からのケースプレゼンテーション リスク診断に基づいた齲蝕予防プログラムの確立を. デンタルハイジーン, 16, 14-28
- 39) 岡 賢二, 熊谷 崇, 藤木省三 (1996) 鑑別診断とリスク管理に基づく齲蝕と歯周病への対応. 歯界展望, 87, 297-343
- 40) 熊谷 崇 (1996) 対症療法から原因療法への転換は補綴治療・歯科技工を変える. 歯科技工, 24, 278-284
- 41) 熊谷 崇 (1996) 矯正治療時におけるう蝕と歯周病のリスク診断. 日本臨床矯正歯科医会雑誌, 7, 99-102
- 42) 熊谷 崇, 菅野 宏, 藤木省三 (1996) う蝕発症の部位特異性. The Quintessence, 15, 1309-1329
- 43) 熊谷 崇, 菅野 宏, 藤木省三 (1997) コンピュータによる新しい患者管理 その意義と可能性. 歯界展望, 89, 425-448
- 44) 熊谷 崇 (1997) カリオロジーは日本の歯科臨床を変えるか? 私の齲蝕予防の視点を取り入れた臨床から. The Quintessence, 16, 89-112
- 45) 熊谷 崇 (1997) 新しいう蝕治療のコンセプト. デンタルダイヤモンド, 22 (7), 8-13
- 46) 田浦勝彦, 熊谷 崇 (1997) う窩の診断. デンタルダイヤモンド, 22 (7), 54-63
- 47) 小澤雄樹, 坂本征三郎, 熊谷 崇 (1997) 健全な歯及び早期予防に失敗した歯の処置 シーラントを中心に. デンタルダイヤモンド, 22 (7), 76-87
- 48) 熊谷 崇, 熊谷ふじ子 (1997) う蝕治療の REVOLUITON 健康な永久歯列の育成. デンタルダイヤモンド, 22 (7), 96-108
- 49) 熊谷 崇 (1997) 齲蝕の原因への対応 齲蝕の治療とその目標. 補綴臨床 別冊新しい齲蝕学 修復学を求めて, 43-54
- 50) 田浦勝彦, 熊谷 崇 (1997) 新しい齲蝕学・修復学を求めて 治療学-エナメル質の再生をうながす治療 脱灰と再石灰化. 補綴臨床 別冊新しい齲蝕学 修復学を求めて, 85-88
- 51) 熊谷 崇, 熊谷ふじ子, 田浦勝彦 (1997) 初期齲蝕の診断と処置 シーラントは全ての裂溝に必要か! 本当の適応症例を見直す. 歯科衛生士, 21 (7), 18-33
- 52) 田浦勝彦, 小林清吾, 熊谷 崇, 他 (1997) 禍を転じて福となした国 ニュージーランドの歯科保健医療の歴史から学ぶ ニュージーランドの歯科保健医療対策と日本(I). 歯界展望, 90, 473-484
- 53) 熊谷 崇 (1997) 科学的手法による齲蝕の予防・診断・処置と再発防止 21世紀への提言 治療から予防へ. 歯界展望, 90, 547-550
- 54) 熊谷 崇 (1997) 科学的手法による齲蝕の予防・診断・処置と再発防止 カリオロジーに基づく口腔の健康管理. 歯界展望, 90, 551-574
- 55) 田浦勝彦, 小林清吾, 熊谷 崇, 他 (1997) 禍を転じて福となした国 ニュージーランドの歯科保健医療の歴史から学ぶ ニュージーランドの歯科保健医療対策と日本(II). 歯界展望, 90, 677-689
- 56) 熊谷 崇 (1997) 【科学的手法による齲蝕の予防・診断・処置と再発防止】 初期齲蝕の診断と治療の新たなコンセプト 健診における探針使用と早期発見・早期治療の誤り. 歯界展望, 90, 795-816
- 57) Larmas Markku, 熊谷 崇 (1998) 上顎前歯歯頸部の齲蝕に対する原因指向型治療. The Quintessence, 17, 43-53

- 58) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1998) やさしい唾液のはなし 唾液と口腔の健康, 口腔疾患の関わり. 歯科衛生士, 22 (6), 60-62
- 59) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1998) やさしい唾液のはなし 唾液の緩衝作用. 歯科衛生士, 22 (7), 36-40
- 60) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1998) やさしい唾液のはなし う蝕のリスク要因について. 歯科衛生士, 22 (8), 40-43
- 61) 佐藤田枝, 熊谷 崇 (1998) 【キシリトール再考】 キシリトールの齲蝕予防効果を臨床から検証する. デンタルハイジーン, 18, 882-888
- 62) 熊谷 崇 (1998) 【歯周病治療の新しいパラダイム】 新しい歯周病管理のシステムを目指して 歯周病は予防可能な疾患なのか. 歯界展望, 92, 762-808
- 63) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1998) やさしい唾液のはなし 唾液の浄化作用について. 歯科衛生士, 22 (9), 52-54
- 64) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1998) やさしい唾液のはなし 唾液の分泌について(1). 歯科衛生士, 22 (10), 52-54
- 65) 熊谷 崇 (1998) 齲蝕検診における探針使用の是非を問う 齲蝕検診における早期発見・早期治療と探針使用の問題点 問題提起に代えて. 歯界展望, 92, 1291-1309
- 66) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1998) やさしい唾液のはなし 唾液の分泌について(2). 歯科衛生士, 22 (11), 52-54
- 67) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1998) やさしい唾液のはなし 唾液分泌の減少と口腔乾燥症(1). 歯科衛生士, 22 (12), 50-52
- 68) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1999) やさしい唾液のはなし 唾液分泌の減少と口腔乾燥症(2). 歯科衛生士, 23 (1), 56-60
- 69) 菅野 宏, 小口道生, 熊谷 崇 (1999) やさしい唾液のはなし 臨床における唾液検査結果の考察. 歯科衛生士, 23 (2), 56-59
- 70) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!Health Care World へ ミクロの攻防. デンタルハイジーン, 19, 147-152
- 71) 熊谷 崇 (1999) 21世紀の補綴治療への提言〜対症療法から Oral Health の視点へと齲蝕と歯周病に関する患者のリスク診査・診断とマネジメントの効果は予防だけにはとどまらない. 補綴臨床, 32, 18-28
- 72) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!HEALTH CARE WORLD へ 齲蝕ってどんな病気?. デンタルハイジーン, 19, 241-246
- 73) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!HEALTH CARE WORLD へ 歯周病ってどんな病気?. デンタルハイジーン, 19, 337-345
- 74) 菅野 宏, 熊谷 崇 (1999) やさしい唾液のはなし ライフサイクルと唾液. 歯科衛生士, 23 (3), 60-62
- 75) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!HEALTH CARE WORLD へ 情報を集めよう. デンタルハイジーン, 19, 442-447
- 76) 熊谷 崇, 藤木省三, 熊谷ふじ子, 岡 賢二, 村松いづみ, 伊藤 中, 菅野 宏, 小口道生, 太田久美, 小川敦子, 冨塚久美, 佐藤田枝(1999)わかる!できる! 実践カリオロジー. デンタルハイジーン 別冊わかる!できる!実践カリオロジー 1-127
- 77) 小川敦子, 熊谷 崇 (1999) 最新器具・器材から T.K ファーケーションファイルの臨床応用. 歯科衛生士, 23 (5), 64-65
- 78) 熊谷 崇 (1999) 【臨床検査が歯科医療を変える】 齲蝕の診断と治療における臨床検査の必要性. 歯界展望, 93, 1226-1234
- 79) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!Health Care World へ 齲蝕ってどうやって診査・診断するの?. デンタルハイジーン, 19, 531-536
- 80) 小口道生, 熊谷 崇 (1999) 実践歯学ライブラリー カリエスリスクの診断法の

- 実際. デンタルダイヤモンド, 24 (9), 27-45
- 81) 小川敦子, 熊谷 崇 (1999) 【長期経過症例にみるメンテナンスの課題 さらに健康管理をめざそう!】 メンテナンスのベーシック メンテナンスは「コンプライヤー」を育てることから. 歯科衛生士, 23 (7), 19-25
 - 82) 太田久美, 熊谷 崇 (1999) 【長期経過症例にみるメンテナンスの課題 さらに健康管理をめざそう!】 長期メンテナンスからの提言 11年, 15年経過症例から学ぶ「未然に防ぐこと」の意義. 歯科衛生士, 23 (7), 26-33
 - 83) 佐藤田枝, 熊谷 崇 (1999) 【長期経過症例にみるメンテナンスの課題 さらに健康管理をめざそう!】 メンテナンスからヘルスプロモーションへ 家族に対するアプローチの意義と効果. 歯科衛生士 (7), 23, 34-43
 - 84) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!Health Care World へ 歯周病ってどうやって診査・診断するの?. デンタルハイジーン, 19, 639-642
 - 85) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!Health Care World へ 知識を臨床現場でどう生かす?. デンタルハイジーン, 19, 739-743
 - 86) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!Health Care World へ 齶蝕のプロセスをコントロールしよう!. デンタルハイジーン, 19, 843-845
 - 87) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!Health Care World へ 歯周病のプロセスをコントロールしよう!. デンタルハイジーン, 19, 939-942
 - 88) 熊谷 崇, 岡 賢二, 藤木省三, 熊谷ふじ子, 伊藤 中, 菅野 宏, 小口道生, 太田久美, 小川敦子, 富塚久美, 佐藤田枝 (1999) わかる!できる! 実践ペリオドントロジー. デンタルハイジーン 別冊わかる! できる!実践ペリオドントロジー!, 1-131
 - 89) 伊藤 中, 熊谷 崇 (1999) ようこそ!Health Care World へ メンテナンスってなんだろう?. デンタルハイジーン, 19, 1043-1046
 - 90) 熊谷 崇 (2000) 【21世紀へのトレンド 21世紀への橋わたし】 歯科医院における予防管理を定着させるために 日吉歯科診療所のデータからみた日本の現状. 日本歯科評論, 687, 89-99
 - 91) 熊谷 崇 (2000) 21世紀への橋わたし 歯科医院における予防管理を定着させるために 健康を守り育てる歯科医療 診療室における実践. 日本歯科評論, 688, 137-156
 - 92) 熊谷 崇 (2000) 21世紀への橋わたし 歯科医院における予防管理を定着させるために 歯科医療の未来像 地域での取り組みを踏まえて. 日本歯科評論, 689, 127-142
 - 93) 熊谷 崇 (2000) カリオロジーの臨床実践 臨床における S. mutans 除菌の必要性和 3DS (臨床データからの考察). 日本歯科評論, 692, 104-118
 - 94) 熊谷 崇 (2000) 21世紀, う蝕は制圧できるか? 予防歯科の実践に向けて 予防歯科医療におけるニューパラダイム. デンタルダイヤモンド, 25(10), 178-181
 - 95) 熊谷 崇, 小口道生 (2000) 実践歯学ライブラリー カリオロジーにおけるフッ化物の役割. デンタルダイヤモンド, 25 (14), 28-37
 - 96) 熊谷 崇 (2001) 【21世紀の歯科医学 研究・臨床の現在と未来】 カリオロジーの概念におけるパラダイムシフト. The Quintessence, 20, 190-193
 - 97) 熊谷ふじ子, 富樫ひとみ, 伊原笑美, 佐藤美紀, 金谷史夫, 熊谷 崇 (2001) カリエスフリーの子ども達を育成するクリティカルパス 日吉歯科診療所におけるう蝕予防の取り組み. 歯科衛生士, 25 (7), 34-51
 - 98) 金谷史夫, 野村義明, 太田久美, 小川敦子, 熊谷 崇 (2001) 中等度, 重度歯周炎患者と基礎疾患の関わり. 歯科衛生士, 25 (11), 13-22
 - 99) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21世紀型日本の歯科医療モデル 生涯を通じた健康な口腔に不可欠な口腔育成 診療室でのう蝕治療. The Quintessence, 22, 67-75

- 100) 小口道生, 佐藤田枝, 熊谷 崇 (2002) 超音波スケーラーの臨床活用 初期及び中等度の歯周病患者の症例における考察. 歯科衛生士 (1), 26, 28-36
- 101) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル 生涯を通じた健康な口腔に不可欠な口腔育成 ヘルスプロモーション型の学校歯科健診. The Quintessence, 22, 579-587
- 102) 野村義明, 熊谷 崇, 景山正登, 斎藤直之, 武内博朗, 花田信弘, 鶴本明久 (2003) 歯科臨床次の一手 チェアサイドにおける口腔保健のマネジメント 臨床検査の意義 う蝕のリスク検査を中心に. デンタルダイヤモンド, 28 (2), 46-51
- 103) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル 高齢社会での公益的歯科医療のあり方. The Quintessence, 22, 77-85
- 104) 伊藤智恵, 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル考察 生涯を通じた健康な口腔に不可欠な口腔育成咬合管理. The Quintessence, 22, 821-828
- 105) 西真紀子, 村松いづみ, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル 21 世紀型歯科医療と Minimum Intervention(2) 前う窩病変. The Quintessence, 22, 1253-1261
- 106) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル考察 21 世紀型歯科医療と Minimum Intervention(1) 最小限の介入で最大限の効果を提供する医療. The Quintessence, 22, 1041-1048
- 107) 村松いづみ, 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル 21 世紀型歯科医療と Minimum Intervention う窩病変. The Quintessence, 22, 1495-1503
- 108) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル 21 世紀型歯科医療と Minimum Intervention 歯髄処置と補綴. The Quintessence, 22, 1745-1754
- 109) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル 21 世紀型歯科医療と Minimum Intervention 初期中等度歯周病への介入. The Quintessence, 22, 1973-1983
- 110) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル 21 世紀型歯科医療と Minimum Intervention 重度歯周炎のリスクファクター. The Quintessence, 22, 2201-2212
- 111) 熊谷 崇 (2003) 【これからの歯科衛生士の働き方】 My Hygienist が足りない!. デンタルハイジーン, 23, 1034-1039
- 112) 熊谷 崇 (2003) 自院を核として地域を変えていく メンテナンス率 50%への挑戦. アポロニア, 21117, 60-63
- 113) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル 21 世紀型歯科医療と Minimum Intervention 口腔健康と喫煙. The Quintessence, 22, 2419-2426
- 114) 熊谷 崇 (2003) 歯の健康を守る 10 万台のチェアを 日吉歯科の年齢階層横断調査なぜ日本人の歯は失われているか. アポロニア, 21118, 68-72
- 115) 熊谷 崇 (2003) 歯の健康を守る 10 万台のチェアを ライフステージに合わせて歯を守る 成人男性の長期症例から. アポロニア, 21119, 68-73
- 116) 熊谷 崇 (2003) 歯の健康を守る 10 万台のチェアを 歯科医院の新たな役割 メンテナンスが歯と人と社会を守る. アポロニア, 21120, 68-71
- 117) 西真紀子, 金谷史夫, 小口道生, 熊谷ふじ子, 熊谷 崇 (2003) 21 世紀型日本の歯科医療モデル考察 21 世紀型歯科医療がもたらすもの 健全な口腔に健全な肉体. The Quintessence, 22, 2693-2702

- 118) 熊谷 崇 (2003) Oral Physician についての提言 現在の歯科医療に最も必要となる役割は何か?. The Quintessence, 23, 63-66
- 119) 熊谷 崇 (2004) SAT with ISO9001 “最強医院”をつくろう 現状と課題 「メンテナンス力」を備えよう. アポロニア, 21123, 10-15
- 120) 熊谷 崇 (2004) SAT with ISO 9001 “最強医院”をつくろう 「継続」の重要性 2つの対照的ケースが示すこと. アポロニア, 21125, 10-15
- 121) 熊谷 崇 (2004) SAT with ISO 9001 “最強医院”をつくろう 生きたルール作り. アポロニア, 21127, 10-15
- 122) 熊谷 崇 (2004) SAT with ISO9001 “最強医院”をつくろう 患者-市民-国民 そして歯科医療人へ. アポロニア, 21128, 10-15
- 123) 熊谷 崇 (2004) 歯科医療の軌道修正を進めるために データを基礎に世界基準を目指す. アポロニア, 21130, 10-15
- 124) 熊谷 崇 (2004) SAT with ISO9001 “最強医院”をつくろう 日本の歯科医療に欠けていた点 コスト設定に問題はないか. アポロニア, 21132, 10-14
- 125) 熊谷 崇 (2005) 歯科構造改革論 成功する歯科医院の条件とは. 歯界展望, 105, 41-64
- 126) 熊谷 崇 (2005) 日本の歯科医療に欠けていた点 医院設計に患者本位の視点があったか. アポロニア, 21133, 10-15
- 127) Burns Sherry, 熊谷 崇 (2005) 【患者担当制の責任とやりがい】 患者担当制 海外と日本の現状. デンタルハイジーン, 25, 134-138
- 128) 熊谷 崇 (2005) 軌道修正への道 科学的, 医学的, 国際的な視点を持つ 最強医院をつくろう. アポロニア, 21134, 10-15
- 129) 熊谷 崇 (2005) 最強医院をつくろう 転換の目標 メディカルトリートメントモデルに移行する. アポロニア, 21135, 10-14
- 130) 熊谷 崇 (2005) 最強医院をつくろう 診療室での実践 メディカルトリートメントモデルを当たり前とする. アポロニア, 21136, 10-16
- 131) 熊谷 崇 (2005) 最強医院をつくろう 「開業医像」を変えよう 臨床データを把握していたか. アポロニア, 21137, 10-13
- 132) 熊谷 崇 (2005) 最強医院を作ろう。規格性のある長期症例の重要性。医院を支える「説得力の条件」 アポロニア 7月号 10-15
- 133) 熊谷 崇 (2005) 「国際標準の歯科医療」とは何だろうか？制度、診療現場、教育を語る。1. 真のエンドポイント 現在の歯科医療に「説得力」はあるか。 アポロニア 8月号 10-15
- 134) 熊谷 崇 (2005) 「国際標準の歯科医療」とは何だろうか？制度、診療現場、教育を語る。2. 「予防管理型歯科医療」成功の条件。本気、計画性、効率的。 アポロニア 9月号 24-31
- 135) 熊谷 崇 (2005) 歯科衛生士への提言 歯科衛生士も哲学をもとう 歯科衛生士 9月号 3
- 136) 熊谷 崇 (2005) 「国際標準の歯科医療」とは何だろうか？制度、診療現場、教育を語る。3. 最終回 社会制度への疑問 歯科医療の「質」を上げる条件。 アポロニア 10月号 22-29
- 137) 熊谷 崇 (2005) 特別企画、歯科衛生士とともに働くということ、予防歯科大国で働く歯科衛生士より、アメリカにおける歯科衛生士の教育と役割 歯界展望 11月 998-1005
- 138) 熊谷 崇 (2005) 齶蝕治療の最前線 臨床における齶蝕のリスク診断. 歯界展望 特別 2005, 90
- 139) 熊谷 崇 (2005) 最強医院をつくろう 歯科衛生士の収益性 「最強」に立ちほだかる社会環境. アポロニア, 21138, 10-15
- 140) 熊谷 崇 (2005) 歯科医師生涯研修考 第1回 State of the Art を患者のために

- (1). 日本歯科評論, 753, 5-7
- 141) 熊谷 崇 (2005) 歯科医師生涯研修考 第2回 State of the Art を患者のために
- (2). 日本歯科評論, 754, 5-7
- 142) 熊谷 崇 (2005) 歯科医師生涯研究考 第3回患者の立場で歯科医療調査を見る.
日本歯科評論, 755, 5-7
- 143) 熊谷 崇 (2005) 歯科医師生涯研修考 第4回歯科メインテナンスの影響. 日本
歯科評論, 756, 5-7
- 144) 熊谷 崇 (2005) 歯科医師生涯研修考 第5回国際基準の診療所. 日本歯科評論,
757, 5-7
- 145) 熊谷 崇 (2005) 歯科医師生涯研修考 第6回 State of the Art チーム 日本歯
科評論. 758, 5-7
- 146) 熊谷 崇 (2006) 日吉歯科診療所の25年①メディカルトリートメントモデルはこ
うして確立された アポロニア1月号 26-30
- 147) 熊谷 崇 (2006) 日吉歯科診療所の25年②「変化すべきこと」と「させてはなら
ないこと」 アポロニア2月号 26-31
- 148) 熊谷崇 (2006) 日吉歯科診療所の25年③「患者教育」はなぜ受け入れられ、定着
したか アポロニア3月号 26-30
- 149) 熊谷 崇 (2006) 日吉歯科診療所の25年④「国際基準」の歯科医療を追究するた
めに走り続けた アポロニア4月号 22-26
- 150) 金谷史夫, 熊谷 崇 (2005) 新・臨床に役立つすぐれモノ リサ(Lisa). デンタ
ルダイヤモンド, 30 (15), 132-137
- 151) 熊谷 崇 (2006) 日吉歯科診療所の25年 日本の医療へのプロテスト アポロニ
ア, 5月号, 22-27
- 152) 土門志穂、金谷史夫、熊谷 崇 (2006) 特集 日吉歯科診療所のメインテナンス
歯科衛生士の業務の実際〈前編〉 デンタルハイジーン, 280
- 153) 土門志穂、金谷史夫、熊谷 崇 (2006) 特集 日吉歯科診療所のメインテナンス
歯科衛生士の業務の実際〈前編〉 デンタルハイジーン, 281, 557-572
- 154) 熊谷 崇 (2006) 特集 メインテナンス・ルネッサンス 今こそメインテナンス
を日本の常識に 歯界展望, 107, 1142-1170
- 155) 熊谷 崇 (2007) 生涯、自分の歯で食べられるための歯科医療行政のあり方 歯
科展望, 109, 34-39
- 156) Roy C Page ・ 熊谷崇 ・ 仲川隆之 (2007) インターネットで診断する歯周病のリ
スクファクター デンタルハイジーン, 297
- 157) 熊谷 崇, 仲川隆之 (2007) 真の患者利益を提供できる医院づくり, 患者さんが
癒される歯科医院設計、クインテッセンス別冊 建築-歯科医院のデザイン設計&
リニューアル, 137-144
- 158) 熊谷 崇 (2008) 歯科医療の改革に、今、何が必要か 歯科展望, 111, 59-70
- 159) 熊谷 崇 (2008) 日本の歯科医療を改革するために クレリィエール, 408
- 160) 熊谷 崇 (2008) あの Dr のスケジュールと健康管理, アポロニア
- 161) 熊谷 崇, 加藤大明 (2008) 唾液検査ガイドブック、日本歯科評論別冊 10-29
- 162) 熊谷崇 (2008) Dr. McGuire の AAP Master Clinician 受賞に際して
歯界展望 14-15
- 163) 熊谷崇 (2008) Oral Physician アドバンスコース スウェーデン・マルメ研修
デンタルハイジーン 382-383
- 164) 桜井充、熊谷崇 (2008) 歯科医療行政の改革に、今何が必要か
歯界展望 59-70
- 165) 加藤大明、徳本美佐子、熊谷崇 (2009) 第1回 世界標準の歯科衛生士への道
デンタルハイジーン 773-778
- 166) 徳本美佐子、熊谷崇、加藤大明 (2009) 第6回 世界標準の歯科衛生士になろう！

- デンタルハイジーン 1328-1333
- 167) 熊谷崇, Michael K. McGuire, 宮本貴成 (2009)
世界標準の歯科医療を語る—診療哲学, 専門医と GP, そして将来展望まで—
歯界展望 233-253
- 168) 熊谷崇, 鈴木昇一 (2010)
失敗を防ぎ, 正確に撮影するために 規格性のある口腔内写真の撮り方
デンタルハイジーン 1004-1015
- 169) 熊谷崇, 鈴木昇一 (2010)
「撮影部位」「枚数」「組写真のパターン」「撮影倍率」「順序」とは? 口腔内
写真撮影の基礎知識を整理しよう!
デンタルハイジーン 1001-1003
- 170) 西真紀子, 徳本美佐子, 熊谷崇, 大竹喜一 (2011)
第1回 患者さんが求めている“予防”とは? デンタルハイジーン 1124-1126
- 171) 西真紀子, 徳本美佐子, 熊谷崇, 大竹喜一 (2011) 第2回 患者さんに求められる
最先端のカリエス・ペリオ治療とは?
西真紀子, 徳本美佐子, 熊谷崇, 大竹喜一
デンタルハイジーン 1233-1235
- 172) 加藤大明, 熊谷崇 (2011) 開業医が行う臨床研究および臨床データ収集の意義と
展望
歯界展望 336-338
- 173) 加藤大明, 熊谷崇 (2011) フロッシングを常識に! 歯界展望 908-915
- 174) 熊谷崇, 西真紀子 (2011) 生涯自分の歯で食べられる歯科医療を保障するために
クレリエール No. 594
- 175) 加藤大明・熊谷崇 (2012) Evidence Based Dentistry の実践 -若手歯科医師の臨
床への取り組みから—
Evidence Based Dentistry とは何か?-エミネンスからエビデンスへ—
クインテッセンス 60-64
- 176) 市野孝昌・加藤大明・熊谷崇 (2012)
エビデンスに基づいた齲蝕治療介入の決定法
-隣接面齲蝕の発症リスクおよび進行速度に関する論文を基に—
クインテッセンス 65-75
- 177) 戸田慎吾・加藤大明・熊谷崇 (2012)
若手 GP によるエビデンスに基づいた日常臨床の取り組み
-歯内療法を必要とした一例を通じて—
クインテッセンス 76-82

【著書】

- 1) 熊谷 崇, 熊谷ふじ子, 鈴木昇一 (1992) 口腔内写真の撮り方. 医歯薬出版, 東京
- 2) 熊谷 崇 (1994) 歯周病とう蝕の健康管理ファイル 治療編. 医歯薬出版, 東京、
- 3) 熊谷 崇, 熊谷ふじ子, 藤木省三, 岡 賢二, Douglas Bratthall (1996) クリニカルカリオロジー. 医歯薬出版, 東京
- 4) 熊谷 崇, 岡 賢二, 藤木省三 (1996) 歯科衛生士のための健康志向の診療室づくり.

永末書店, 京都

- 5) D. Bratthall, G. Hansel Petersson, J. R. Stjernswärd: 翻訳; 村松いづみ, 鈴木 章, 熊谷 崇(1996) カリオグラム マニュアル. オーラルケア, 東京,
- 6) 熊谷 崇 (1997) 20歳からの歯周病対策. 講談社, 東京
- 7) 熊谷 崇, 岡 賢二, 藤木省三, 熊谷ふじ子 (1999) わかる!できる!実践カリオロジー. 医歯薬出版株式会社, 東京
- 8) 熊谷 崇, 藤木省三, 岡 賢二, 熊谷ふじ子 (1999) わかる!できる!実践カリオロジー. 医歯薬出版, 東京
- 9) 飯島洋一, 熊谷 崇 (1999) カリエスコントロール 脱灰と再石灰化のメカニズム. 医歯薬出版, 東京
- 10) 熊谷 崇, 秋元秀俊 (2000) むし歯・歯周病「一生笑顔」を約束する新しい歯科の知識. 法研, 東京
- 11) 熊谷 崇 (2000) わたしの歯の健康ノート. 医歯薬出版, 東京
- 12) 熊谷 崇 (2000) 公開ワークショップ予防医療のマネジメント全記録 歯科における健康管理医療の展開と社会保険医療制度. オーラルケア, 東京
- 13) 高江州義矩, W. R. Hume, 熊谷 崇, 日野浦 光 (2002) GC MIプログラム 基礎編・臨床編. GC社, 東京
- 14) 熊谷 崇, 秋元秀俊 (2003) 「歯科」本音の治療がわかる本. 法研, 東京
- 15) 熊谷 崇 (2003) Evidence based preventive dentistry はじめに予防ありき. デンタルダイヤモンド社, 東京
- 16) 中川種昭, 前田芳信, 藤井康伯, 武田孝之, 宮地健夫, 熊谷 崇 (2004) 「まもる」「つたえる」「きわめる」「めざす」思考する歯科医・行動する歯科医. 永末書店, 京都
- 17) Sherry Burns, R. D. H., M. S: 校閲; 熊谷 崇(2004) シェリー・バーンズのペリオ急行へようこそ. 医歯薬出版, 東京
- 18) 熊谷 崇, 熊谷ふじ子, 鈴木昇一 (2007) 新口腔内写真の撮り方. 医歯薬出版, 東京
- 19) 熊谷 崇, Roy C Page (2008) 見てわかる!歯周病リスク評価と臨床応用 医歯薬出版, 東京

【学会発表】

- 1) 田浦勝彦, 楠本雅子, 坂本征三郎, 熊谷 崇 (1998) 齶蝕検出方法に関する質問紙法調査 探針使用についてのわが国と諸外国との比較. 第47回口腔衛生学会総会・大会, 宮城
- 2) 花田信弘, 武内博朗, 井田博久, 由川英二, 熊谷 崇 (2000) ミュータンスレンサ球菌の臨床的除菌法の検討 PMTC法とドラッグリテーナーの併用効果. 第49回口腔衛生学会総会・大会, 北海道
- 3) 熊谷 崇 (2000) 歯周病の発症と進展における遺伝性素因と環境素因 歯周病の科学的予知性をめぐって 歯周病のリスクファクターとしての喫煙習慣 臨床疫学的見地からの考察. 第43回秋季日本歯周病学会学術大会, 大阪
- 4) 花田信弘, 野村義明, 武内博朗, 泉福英信, 熊谷 崇 (2001) 3DSによるミュータンスレンサ球菌除菌に関する臨床研究. 第50回口腔衛生学会総会・大会, 愛知
- 5) 竹原直道, 安細敏弘, 花田信弘, 稲葉大輔, 豊島義明, 熊谷 崇, 佐藤勉, 由川英二 (2001) 口腔保健のための総合的検査項目の検討 年代別う蝕検査項目・基準値に関して. 第50回口腔衛生学会総会・大会, 愛知
- 6) 熊谷 崇(国立感染症研究所), 野村義明, 泉福英信, 武内博朗, 花田信弘 (2001) 新規齶蝕発症におけるリスク因子の評価. 第50回口腔衛生学会総会・大会, 愛知
- 7) 熊谷 崇 (2002) 歯科臨床におけるニューパラダイム. 第1回日本大学口腔科学学会学

- 術大会, 千葉
- 8) 西真紀子, 熊谷 崇 (2002) カリオロジーに基づいた学校歯科健診について. 第 98 回大阪大学歯学会例会, 大阪
 - 9) 西真紀子, 熊谷 崇 (2002) 齲窩形成前齲蝕病変 (precavity) の診査・診断・処置について. 第 117 回日本歯科保存学会秋季大会, 徳島
 - 10) 野村義明, 花田信弘, 鶴本明久, 熊谷 崇 (2003) データマイニングによる齲蝕発症予測モデルの構築. 第 52 回口腔衛生学会総会・大会, 福岡
 - 11) 熊谷 崇 (2003) 口腔ケア. 第 20 回日本障害者歯科学会総会・学術大会, 東京
 - 12) 野村義明, 鶴本明久, 熊谷 崇 (2003) 定期管理受診者中の 8020 達成者の縦断調査. 第 10 回日本歯科医療福祉学会大会・総会, 大阪
 - 13) 熊谷 崇 (2003) かかりつけ歯科医としての歯周治療. 第 46 回秋季日本歯周病学会学術大会, 新潟
 - 14) 三輪全三, 茂木瑞穂, 岩崎由紀子, 北迫勇一, 杜塚美千代, 西真紀子, 熊谷 崇, 斉藤季夫, 野村聡, 田上順次, 高木裕三 (2003) ハンディ型 pH メーターを用いた唾液酸緩衝能検査によるう蝕リスク診断法 小児調査報告から. 第 119 回日本歯科保存学会秋季大会, 岐阜
 - 15) 熊谷 崇 (2004) う蝕治療の最前線 臨床におけるう蝕のリスク診断. 第 20 回日本歯科医学会総会, 神奈川

【一般メディア取材 (テレビ)】

- 1) NTV ごぞんじですか? (1994)
- 2) NHK ためしてガッテン (1995)
- 3) NHK 健康ホットライン (1998)
- 4) NHK クローズアップ現代 (1998)
- 5) NHK サイエンスアイ (1998)
- 6) NTV 特命リサーチ 200X (2003)
- 7) NHK 難問解決! ご近所の底力 (2005)
- 8) NHK ためしてガッテン! (2008)
- 9) NHK ニュース山形 6 時 (2012)
- 10) NHK ゆうどきネットワーク (2012)

【一般メディア取材 (新聞他)】

- 1) 読売新聞 医療ルネッサンス (1995)
- 2) 毎日ライフ 歯科医からのメッセージシリーズ全 14 回 (1995~1996)
- 3) 共同通信 歯を守る -治療から予防へ- 全 20 回 (1997~1998)
- 4) 教育医事新聞 予防重視へ転換を目指す (1998)
- 5) 教育医事新聞 初期う蝕の診査に探針使用は不適 (1998)
- 6) 読売新聞 「甘いもの」大好きな虫歯菌、3 歳までは摂取控えめに (1999)
- 7) 読売新聞 すぐ削る歯科医はなぜ多い (2000)
- 8) 読売新聞 歯周病、30 代でつけ (2001)
- 9) 荘内日報 歯の健康世界一を目指し 全 10 回 (2001)
- 10) 読売新聞 学校健診「針でガリガリ」やめませ (2002)
- 11) 読売新聞 歯科「探針」学校健診でむし歯を助長する恐れ (2002)
- 12) 読売新聞 初期むし歯は削らずに自然に治す力働かせる (2003)

- 13) 読売新聞 探針がむし歯を増やす とがった器具でひっかけ穴 (2003)
 - 14) 読売新聞 医療ルネッサンス 全6回 (2005)
 - 15) 日経ヴェリタス 治療より日々のメンテナンス (2008)
 - 16) 読売新聞社 歯科の実力 治療よりメンテナンスが大事だった! (2008)
 - 17) 週刊朝日 MOOK Q&A でわかる 「いい歯医者」 「80歳で20本の歯を残す」
予防治療の先端を走る (2011)
 - 18) 河北新報 「東北復権」地域医療と保険制度 (2011) 週刊朝日 MOOK Q&A でわ
かる 「いい歯医者」人の寿命と歯の寿命を逆転させたい (2012)
 - 19) 週刊朝日 生涯健康な歯を保つ為の「予防」という名の治療 (2012)
 - 20) 週刊朝日 MOOK Q&A でわかる 「いい歯医者」予防歯科は「予測の時代」を迎え
た (2013)
-